



令和にっぽん!
演歌の夢まつり
 2025

熊本公演

ご当地
初開催

2025年 (令和7年) **4月19日** 土



会場 **熊本城ホールメインホール**
 熊本県熊本市中央区桜町3番40号

料金 (税込) **全席指定 12,800円**

1日 2回公演 11:00開演 (開場は開演の45分前(予定)です) 15:00開演

チケット一般発売日 **2024年12月18日** 水 10:00~

主催：演歌の夢まつり公演事務局 企画・制作：(株)T-プランニング キャスティング協力：(株)オフィスプロペラ 後援：BS-TBS

■チケット販売、コンサート問い合わせ先

演歌の夢まつり公演事務局 ☎0570-01-2288 平日10:00~17:00 (土日祝休)

<https://www.yume-enka.com/2025>

※未就学児は入場不可。 ※都合により公演内容や体調などにより出演者が変更になる場合がございますので悪しからずご了承下さい。 ※単いす席チケットは公演事務局のみでの取扱いとなります。

演歌の夢まつり2025



令和につぼん! 演歌の夢まつり 2025

熊本公演・出演者一覧

順不同



前川 清

1948年8月19日生まれ、長崎県出身。'69年「内山田洋とクールファイブ」のリードヴォーカルとして『長崎は今日も雨だった』でデビュー。同年「第20回NHK紅白歌合戦」に初出場。その後は、『噂の女』、『そして、神戸』、『中の島ブルース』、『東京砂漠』など、次々にヒット曲を発表、人気グループとして地位を確立。'87年のソロ活動開始後も、抜群の歌唱力と哀愁漂う歌声で聴く者を魅了し、『男と女の破片』、『雪列車』、『涙』、『ひまわり』などの曲を発表した。'24年デビュー56周年目を迎え、11月6日にニューシングル「風潮」をリリースした。



堀内孝雄

1971年谷村新司、矢沢透とアリスを結成。デビュー曲「走っておいで恋人よ」を発表。10年間に渡る活動の中で谷村新司との絶品のツイントヴォーカルを聞かせ、また、作曲家としても「冬の稲妻」「遠くで汽笛を聞きながら」「秋止符」などアリスとしての代表曲を残した。1981年アリス活動一時停止。翌年から本格的なソロ活動を開始。1986年に年末時代劇の主題歌として発表された「愛しき日々」が大ヒット。そして1990年に発表された「恋唄綴り」ではその年のレコード大賞をはじめ6つの賞を受賞。



川中美幸

春日はるみの名でデビュー後、昭和52年に改名し再デビュー。55年発売の「ふたり酒」でミリオンセラーを記録した。その後も「豊後水道」「二輪草」などヒットを飛ばし、56年に第23回日本レコード大賞 金賞受賞。第32回NHK紅白歌合戦で紅白初出場するなど、数々の音楽賞を受賞。以後、堅実な音楽活動を重ね、平成18年の第57回NHK紅白歌合戦にて初めて紅組のトリを務めた。NHK連続テレビ小説「てっぺん」や時代劇ドラマ「水戸黄門」への出演等、俳優としても高い評価を得ている。平成24年には、第66回文化庁芸術祭大賞(大衆芸能部門)を受賞。平成31年に東京2020パラリンピック応援大使に任命された。近年ではロック演歌を発表するなど、ジャンルの枠に収まらない音楽活動でも注目を集め、令和6年2月21日よりイチヂク創立90周年記念第一弾「人生日和」が好評発売中。令和6年5月「松竹新喜劇 喜劇祥祥120年」大阪松竹座へは初出演。



山川 豊

1981年2月5日「函館本線」で東芝EMI(現ユニバーサルミュージック)からデビュー。1986年「ときめきワルツ」でNHK紅白歌合戦初出場。以降紅白歌合戦へは11回の出場経験がある。1998年発売の「アメリカ橋」が大ヒットを記録、その後発売となった「ニューヨーク物語」「霧雨のシヤトル」のアメリカ3部作が話題となる。デビュー年の各新人賞のほか、古賀政男記念音楽大賞、日本歌謡大賞放送音楽賞、日本作詩大賞など、数多くの音楽賞を受賞。2018年発売の「今日という日に感謝して」がロングヒットとなる。2023年日本クラウン移籍第一作目となる今作は、原譲二と北島三郎氏の作詞・作曲による人生演歌、新曲「人生苦楽坂」を7/5にリリース。2024年10/2の歌を歌った「兄貴」をリリース。そして、12/4鳥羽一郎と初のデュエット曲「俺たちの子守唄」がリリース。デビュー43周年を迎え、更に精力的に活動中。



市川由紀乃

1993年に「おんなの祭り」でデビュー。2002年から4年半の休業を経て2006年、恩師 市川昭介作曲の「海映出船」で復帰。2016年に「心かさねて」で第67回NHK紅白歌合戦に初出場し、2017年にも連続出場している。2019年「雪恋華」で第61回日本レコード大賞「最優秀歌唱賞」を受賞。オリコン演歌・歌謡曲ランキングでシングル11作連続初登場1位を記録。2023年には「花わずらい」で第65回日本レコード大賞「優秀作品賞」を受賞。吉本新喜劇の舞台を踏むなどマルチに活動中。2024年6月より病氣療養のため活動を休止。2025年に復帰を目指している実力派演歌歌手。



真田ナオキ

2015年にのちの師匠となる吉幾三を前にして歌う千載一遇のチャンスをつかみ、2016年4月「れい子」で歌手デビュー。2019年にイチヂクへ移籍。2020年1月にメジャーリリース第1弾シングル「恵比寿」を発売し、自身初のオリコン週間シングル演歌歌謡ランキング1位を獲得。その年には、日本レコード大賞 最優秀新人賞を受賞。クールなルックスだけでなく、その若々しくエネルギーに溢れた力強い歌声は「ノックアウトボイス」と呼ばれ、情豊かな表現力で多くのファンを魅了。歌謡界での活躍の場を広め、今期待の歌手。



辰巳ゆうと

1998年1月9日大阪府藤井寺市生まれ。2010年、中学1年生の頃に出場した現所属事務所主催の「ティーンズカラオケ大会」に優勝、高校生の頃から本格的に歌のレッスンをスタート。2018年1月、ビクターエンタテインメントより演歌歌手としてCDデビュー。「第60回日本レコード大賞」最優秀新人賞他、多くの賞を受賞。2023年9月13日発売した「星くずセレナーデ」は、第56回日本作詩大賞審査員特別賞受賞、第65回日本レコード大賞日本作曲家協会選奨受賞。2024年5月15日に発売した8thシングル「迷宮のメリア」オリコン週間演歌・歌謡シングルランキング、通算13回目の1位を獲得。オリコン週間シングルランキングでも7作連続でのTOP10入り。「第66回日本レコード大賞」編曲賞受賞。2025年1月29日9thシングル「運命の夏」発売!



木村徹二

1991年7月11日、日本を代表する歌手のひとり、鳥羽一郎の次男として生まれる。幼いころから演歌に惹かれ、高校時代からは数多くのステージに立つようになる。2016年、実兄の竜蔵に誘われ、兄弟でのポップスデュオ「竜徹日記」を結成。演歌・歌謡曲だけではなくジャンルを広さを感じさせる歌唱で注目を集める。竜徹日記の活動は継続しつつ、幼いころからの演歌へのあこがれも捨てがたく、ソロの演歌歌手としてデビューを決意。父、鳥羽一郎の「骨太な演歌」の継承者となるべく、今新しい一歩を踏み出す。第65回日本レコード大賞新人賞受賞!!

●会場までの交通ご案内

熊本城ホール メインホール

熊本県熊本市中央区桜町3番40号

来場の際には、公共交通機関をご利用ください。

- 熊本駅から/市電 約12分、車 約10分
- 阿蘇くまもと空港から/バス 約46分
- 熊本ICから/車 約35分

チケットのお求めは

2024年 12月18日(水) 10:00~

※公演中止の場合を除き、お申込み、ご購入後の変更・取消、払戻はできません。

演歌の夢まつり公演事務局

【電話受付】0570-01-2288

平日10:00~17:00 土日祝休



鈴木企画

【電話受付】092-406-5960

平日10:00~15:00

熊日プレイガイド

【電話受付】096-327-2278

ムラヤマレコード

【電話受付】096-383-1780

CNプレイガイド

【電話受付】0570-08-9999 (オペレーター対応: 10:00~18:00)

【専用URL】<https://www.cnplayguide.com/enka-yume/>

【店頭受付】ファミリーマート店内マルチコピー機

T-プランニングチケットセンター

【電話受付】0570-05-5750

10:00~17:00 (水土日祝休)



チケットぴあ

【Pコード】284-199 【専用URL】<https://w.pia.jp/t/enka-yume2025/>
【店頭受付】セブン-イレブン店内『マルチコピー機』にて直接購入いただけます

ローソンチケット

【Lコード】83310
【店頭受付】ローソンチケット/ローソン店内の『Loppi』にて直接購入いただけます

イープラス

【受付】<https://eplus.jp/reiwa-nippon/> (パソコン・携帯共通)
【店頭受付】ファミリーマート店内『マルチコピー機』にて直接購入いただけます

セブンイレブン(セブンチケット)

【受付】<http://7ticket.jp/>
【店頭受付】セブン-イレブン店内『マルチコピー機』にて直接購入いただけます